

2021年2月1日

各位

株式会社 ほくほくフィナンシャルグループ

**「ほくほくフィナンシャルグループ環境方針」の制定および「TCFD」提言への賛同について**

ほくほくフィナンシャルグループ（社長 庵 栄伸）は、「ほくほくフィナンシャルグループ環境方針」を制定・公表し、併せて気候変動に関わるリスク・機会の開示を推奨する「TCFD（気候変動関連財務情報開示タスクフォース）」（注1）提言への賛同を表明しましたのでお知らせいたします。

方針の制定・公表および本提言への賛同を通じて、環境問題への対応と、気候変動がもたらすリスクと機会の分析、対応、情報開示を強化してまいります。

当社グループは、2019年4月に「ほくほくフィナンシャルグループSDGs（注2）宣言」を公表しました。また、グループの北陸銀行、北海道銀行は、環境省が実施する「令和2年度ESG（注3）地域金融促進事業」の支援先機関に採択され、地球温暖化が地域に与える影響について考察を進めております。加えて、CO2排出量削減と地域の環境施策推進に貢献するため、両行では再生可能エネルギーを活用するグリーン電力の購入も実施予定です。

今後も、当社グループ一体となり、地域経済および地域社会の持続的な発展へ貢献してまいります。

（注1）TCFD（Task Force on Climate-related Financial Disclosures（気候関連財務情報開示タスクフォース））・・・2015年12月に金融安定理事会（FSB）が設立した国際的な支援組織。低炭素社会への円滑な移行のために、気候変動関連リスク・機会の評価と財務への影響の開示を行うよう提言している。

（注2）SDGs・・・Sustainable（持続可能な）、Development（開発）、Goals（目標）の略称。2015年に「国連持続可能なサミット」において採決された、持続可能な世界を実現するための17の目標と169のターゲットから構成される2030年までの国際目標。

（注3）ESG・・・Environment（環境）、Social（社会）、Governance（ガバナンス）の頭文字を組み合わせた言葉。企業の持続的成長のためには、環境・社会・ガバナンスの3つの視点が必要との考え方。

以上

**【本件に関するお問い合わせ先】**

ほくほくフィナンシャルグループ	企画グループ	TEL：076-423-7331
北陸銀行	経営企画部広報CSRグループ	TEL：076-423-7111（代）
北海道銀行	経営企画部広報CSR室	TEL：011-233-1005

## ほくほくフィナンシャルグループ環境方針

ほくほくフィナンシャルグループは、経営理念のひとつである「地域共栄」の実現に向け、営業活動を含む自らの企業活動において環境への配慮に努めてまいります。

1. 環境保全に関する法規等を遵守します。
2. 金融商品やサービスの提供を通じて、環境問題に取り組むお客さまへの支援を積極的に行います。
3. 企業活動全般において、省資源、省エネルギー、リサイクル活動を推進し、環境負荷の低減に努めます。
4. 企業活動が環境に与える影響を定期的に検証するとともに、積極的な情報開示に努めます。
5. 地域社会と積極的に連携し、環境保全活動を推進します。
6. 本方針は、グループ内の全役職員に周知するとともに、対外的にも公表します。

以上